

美術護

シニア世代の美術展

作品集

平成31年 2月15日金~2月21日休

午前9時30分~午後4時 (最終日は正午まで) 茨城県立県民文化センター 美術展示室

日本画の部入賞作品

※同賞は五十音順で掲載



茨城県知事賞 「咲きのぼる」 飯塚 忠男 つくば市



「伊根の舟屋」 高橋 忠成 古河市



茨城県議会議長賞 「曼珠沙華」 伊野 晴子 小美玉市



茨城県教育委員会教育長賞 「杉林のなか」 湯田 善八 北茨城市



茨城県保健福祉部福祉担当部長賞 「少年の夢」 大塚 憲輔 つくば市



いばらき文化振興財団理事長賞

「花のある窓」 國友 正善 結城市



茨城県社会福祉協議会長賞

「渓 流」 杉本 実代子 石岡市



茨城県社会福祉事業団理事長賞

「牡 丹」 大内 祝子 那珂市



茨城県老人クラブ連合会長賞

「冬の上高地」 阿部 政雄 鹿嶋市



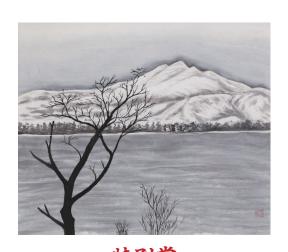
佳 作 「少年の夏」 郡司 久子 小美玉市



「家庭菜園」 蛭田 要 つくば市



佳 作 「ぶどう」 英 秋子 筑西市



特別賞 「待春」 萩原 藤之助 石岡市

だ 評 「わくわく」の語源は、地中から水などが「湧く(わく)」から生まれた言葉と考えられています。今回の応募された作品を目にしまして、それぞれに何かを表現しようと湧き出る気持ちを、日本画や水墨の技法を用いて、丁寧に作品としていることに感銘を受けました。絵を描くことを楽しむだけでなく、苦労して画面に向き合いながら制作されている様子が伺えて、どの作品にも情感があふれていました。

県知事賞の飯塚忠男さんの作品「咲きのぼる」は、身近で目にした花と蝶々などの小さな生命の喜びを、広がりのある空間に美しい色彩で表現されています。同じく県知事賞の高橋忠成さんの作品「伊根の舟屋」は、山が迫る小さな漁村の風景を暗緑色の調子でまとめ、時間の止まったような静謐な空間になっています。他の受賞作もそれぞれの世界観が表れていて、魅力的な作品であったと思います。



茨城県知事賞 「春の恵み-5」 亀原 惠子 坂東市



茨城県知事賞 「磨崖仏」 千葉 千惠子 かすみがうら市



「沼の夕暮れ」 新井 美雄 取手市



茨城県教育委員会教育長賞

「おめかし」 鄭 春子 水戸市



茨城県保健福祉部福祉担当部長賞

「さまつな余事の随感」 酒井 英人 ひたちなか市



茨城県社会福祉事業団理事長賞

「柴又ぶら~り旅」 檜山 和久 水戸市



茨城県老人クラブ連合会長賞

「午後の陽射して」 豊島 和久 東海村



いばらき文化振興財団理事長賞

「カテリーネサリーをまとって」 古谷 とき 常総市

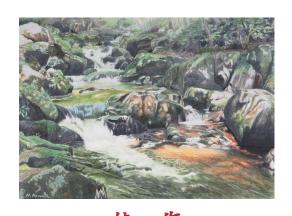


茨城県社会福祉協議会長賞

「夏の記憶・ゆかたを着た日」 溝口 勝也 ひたちなか市



佳 作 「失われた時」 内田 悦子 水戸市



佳 作 「木漏れ日の中を流れる」 鎌田 英彦 つくば市



佳 作 「夢のつづき」 岡崎 せつ子 土浦市



佳 作 「夕日の郷 松川」 黒沢 駿一 大洗町



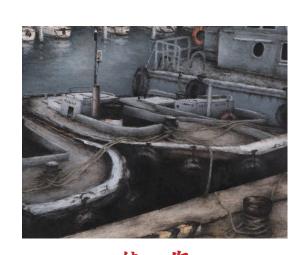
佳 作 「古き村のたたずまい (南フランス)」 齋藤 奎二 ひたちなか市



佳 作 「阿修羅」 仲松 章 境町



佳 作 「小春日和」 中村 とき 神栖市



佳 作 「繋 船」 梁田 昭 土浦市



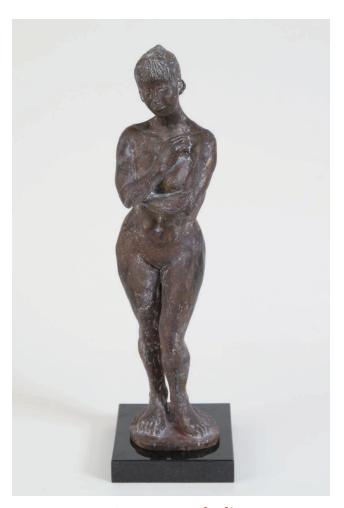
特別賞 「花の庭」 浜田 正子 行方市

昨年より出品者が減り、懸念を持って審査に臨みましたが、時間をかけ、熱のこもった作品 に出合えました。その中で千葉千惠子さんの「磨崖仏」は画面に色を閉じ込め、精謐な三仏を 捉えており慈愛の眼差しが感じられ、県知事賞に選ばせていただきました。

同じく県知事賞の亀原惠子さんの「春の恵み-5」は、画面を大きく使い、無尽に舞う春の食卓を彩る竹ノ子を主題に画面から飛び出し、いきいきと好感の持てる作品に仕上げていると思いました。

賞は結果ではありますが、そこからさらにという能持でもあると思います。

これからも健康の糧として絵画制作に臨んでいただければと思います。



茨城県知事賞 「明日へ」 佐藤 富夫 東海村



特別賞 「午 睡」 長山 隆一 日立市

佐藤富夫さんの(明日へ)は蠟型ブロンズ彫刻です。立像の構成がよく、作者の意図も感じられました。もうひとまわり大きいと、さらに存在感が強くなると思います。

立体の美しさは、量感、均衡、動勢、空間、材質など360度から成りたちますから、とりかかりにくく感じますが、まずは多くの展覧会を見ることからはじまり、講習会や教室に一度参加してみると入門しやすくなると思います。つづけるうちに、表現力も深まり、独創的な創造性もでてくるようになり、見る人にも作者の思いが伝わるようになります。現代は表現が多岐にわたっていますから抽象にも目を向けると発想が広がり、材料によっても表現が変わると思いますので、いろいろな素材を活用して構成してみてはいかがでしょうか。次回は多くの方のご出品を期待しております。



「矢筈挿し花篭」 飯田 達雄 桜川市



茨城県知事賞 「岩稜の花」 細谷 隆 取手市



茨城県議会議長賞「秋 彩」鈴木 正雄 日立市



茨城県教育委員会教育長賞 「嬉しい収穫」 鈴木 勝江 下妻市



茨城県保健福祉部福祉担当部長賞 「東天紅」 小口 なか子 常総市



いばらき文化振興財団理事長賞 「色象嵌花器」 菅谷 和子 神栖市



茨城県社会福祉事業団理事長賞

「落 葉」 乙津 正昌 鹿嶋市



茨城県老人クラブ連合会長賞

「御神樹木」 直井 琴 つくばみらい市



茨城県社会福祉協議会長賞

「線文二面花器」 長谷川 清 取手市



佳 作 「鱗紋様壷」 大久保 等 鹿嶋市



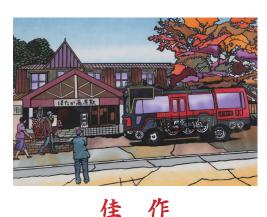
佳 作 「海物語」 茅場 薫 小美玉市



佳 作「水をくむ姉妹」
藤原 敏子 阿見町



「カサブランカ(木像嵌)」 柳沢 好子 つくばみらい市



「SL型高原バス」 渡邊 妥夫 ひたちなか市



特別賞「万華鏡」
山中 とし子 阿見町

今回、140点の応募があり工芸の素材は多種多様で、それぞれの素材を活かした力作が多く 極めて充実した出品内容となりました。

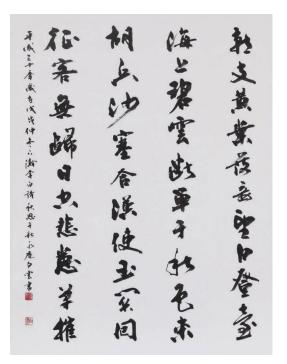
多数の力作の中から15点の受賞作品が選ばれ厳選な審査の結果2点の県知事賞が選出されました。まず、 飯田達雄さんの作品(矢筈挿し花篭)は、大変大きな作品でバランスの良い力強いフォルムでありながら、 竹の持つ可塑性を生かし編む・組む・結ぶ・絞る等を駆使して造形を構築され、その制作に至る繊細さと力 強さが感じられる作品でした。

同じく県知事賞の細谷隆さんの作品(岩稜の花)は、土の性質を駆使し全体に凹凸を付けその制作に至っては大変緻密に計算されたフォルムでありながら岩の荒々しさと力強さが感じられます。その自然の厳しさと美しさに色を加えることで作者の表現が伝わる作品になっております。

また、他の受賞作品も素材を生かした存在感のある作品でした。出品者の皆様が制作に大変時間をかけ丁寧に作品作りに取り組んでおりますので、今後も期待したいと思います。

茨城県知事賞

「漢 詩」 田山 望雲 水戸市



茨城県知事賞

「李白詩」 野原 白雲 水戸市



茨城県教育委員会 教育長賞

「寒 椿」 堀田 松子 龍ケ崎市



茨城県議会議長賞

「鳥と花」 矢口 康照(照峰) 龍ケ崎市

茨城県保健福祉部福祉担当部長賞

「華 重」 田中 淳 かすみがうら市



茨城県老人クラブ 連合会長賞

「一意専心」 谷口 成史 潮来市

茨城県社会福祉事業団 理事長賞

「王維詩」 程山 富美子(竹泉) 下妻市



いばらき文化振興財団 理事長賞

「春雨即事」 渡邉 光子(光香) 下妻市

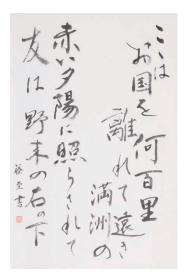
茨城県社会福祉協議会長賞

「爰得我娯 静然大雅」 今井 蘭秀 東海村



作 佳

「百人一首より」 植木 きくの 龍ケ崎市



特別賞

「戦 友」 藤沢 宏至 龍ケ崎市

莱火禾 寒聴 輝段 清學 地 歸鏡 山原 频散 悲 担

佳 作

「五言絶句」 加藤 和夫 取手市 福爵笙生空 長稱孝執府 享專义事竭 利相六替奇 貞樂津弟咸 天白春合来 無於克九觀 極穆譜百莊 素馬荡士畔 革靡耶人官 是上反雅文 下四歌學 蒙奉吹先

作 佳

「史晨碑(節臨)」 鈴木 早苗 笠間市

前年より出品点数が2割程減少しましたが、いず れの作品も力強い筆力と一貫した呼吸が感じとら

県知事賞を受賞された野原白雲さんは、筆勢豊かで墨量、文字 群の変化が多彩な作品です。同じく県知事賞の田山望雲さんは、 骨格、筆力十分あり、雄渾で古意ある作品です。県議会議長賞の 矢口照峰さんは、羊毫の柔軟さを存分に発揮させた変化に富む軽 妙な作品です。

れ、作品制作に取り組んでいる姿勢に感動を受けます。



茨城県知事賞

「孤 高」 石原 民雄 ひたちなか市



茨城県知事賞

「天空のほほえみ」 豊﨑 千枝子 かすみがうら市



茨城県議会議長賞

「日光浴」 東海林 正作 高萩市



茨城県教育委員会教育長賞

「朝 光」 小野 惠子 北茨城市



茨城県保健福祉部福祉担当部長賞 「悲 壮」室井 孝 日立市



いばらき文化振興財団理事長賞 「夢模様」 萩谷 和子 日立市



茨城県社会福祉協議会長賞 「緊張の瞬間」 岩渕 正美 桜川市



茨城県社会福祉事業団理事長賞 「休日の並木道」 一条 清市 高萩市



茨城県老人クラブ連合会長賞 「朝霧ウォーク」 堀越 正吾 水戸市



佳 作 「共に生きる」

小澤 配邦 水戸市



佳 作 「春 彩」 国分 宣行 高萩市



佳 作 「静かな夕暮」 小室 博彦 常陸太田市



佳 作「入れない春」
佐藤 秀樹 ひたちなか市



佳 作「初 夢」
渡辺 一雄 境町



「水辺の子供達」 大内 松男 東海村

今回の審査に際して私たちは、お互いに遠慮や妥協や私情を捨てて、皆さんの作品に込められた思いの深さを客観的に評価するよう心掛けました。作品の多くは社会の根底に潜む矛盾や不安、あるいは高齢者や子ども達の人間愛に満ちた姿を的確に捉えており、とても満ち足りた時間を過ごさせて頂きました。

なお、入賞作品については以下のような視点で選考させて頂きました。(1)自己主張が独りよがりとなって客観性を失っていないか。(2)既発表作品との類似性を避ける工夫がされているか。(3)祭りや各種の催事物を自己主張した作品にまで昇華させているか。(4)過度な画像処理等により、モチーフの良さを損なっていないだろうか。このような視点は他の公募展等でも例外的なものではありませんので、今後の作品創りの参考にして頂ければ幸いです。なお、皆さんの豊かな人生経験で培った眼で、私たちの身近なところにある撮影対象に光を当ててみては如何でしょうか。

第23回茨城県健康福祉祭いばらきねんりん文化祭わくわく美術展審査員名・特別出品題名

日本画の部



鈴木 光子 茨城県美術展覧会会員 審査員特別出品題名 「増長天像」



程塚 敏明 ^{茨城県美術展覧会会員} **審査員特別出品題名** 「望みの彼方」

洋画の部



村田伊佐夫 茨城県美術展覧会会員 審査員特別出品題名 「神降地夏日」



上野 幸子 茨城県美術展覧会会員 審査員特別出品題名 「七変化」

彫刻の部



六 崎 敏 光 茨城県美術展覧会委員 審查員特別出品題名 「構 韻」

工芸の部



井上 英基 茨城県美術展覧会会員 審査員特別出品題名 「黄瓷碧彩花器」



寺本 守 茨城県美術展覧会委員 審査員特別出品題名 「銀彩壷」

書の部



高村 皇城 茨城県美術展覧会会員 審査員特別出品題名 「徐渭の詩」



飛田 旭鵬 茨城県美術展覧会会員 審査員特別出品題名 「無常」

写真の部



大貫 茨城県美術展覧会委員 審査員特別出品題名 「星降る夜」



福田 仁 茨城県美術展覧会委員 審査員特別出品題名 「風光る里」



入賞記念盾デザイン作者 塚原明義氏略年譜

昭和8年 東京都に生まれる(19年に疎開を機に真壁町へ転居)。

27年 19歳 茨城県美術展覧会にて町村会長賞を受賞。

29年 21歳 新制作展に初入選(以後13回出品)。

茨城大学教育学部美術科卒業。

47年 39歳 茨城県美術展覧会会員に推挙(58年永田春水賞を受賞)。

53年 45歳 欧美国際公募イタリア美術賞展に出品 (54年ギリシャ美術

賞展、55年スペイン美術賞展、56年フランス美術賞展も)。

55年 47歳 日仏現代美術展に出品(56年も)。

58年 50歳 ニースフェスティバル美術大賞展に入選。

59年 51歳 第2回上野の森美術館絵画大賞展に初入選(以後9回入選)。

「現代茨城の美術展」(茨城県美術博物館)に出品。

63年 55歳 茨城県近代美術館開館記念展に出品。

平成13年 68歳 「絵画になったコーヒーたち展」(常陽藝文センター)に出品。 現在、日本美術家連盟会員、茨城県美術展覧会会員、石岡市美術協会会長、 藝文学苑講師。石岡市在住。



主催

茨城県

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

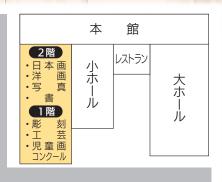
後援

茨城県議会

茨城県教育委員会

社会福祉法人 茨城県社会福祉事業団 公益財団法人 いばらき文化振興財団 公益財団法人 茨城県老人クラブ連合会 会場案内図





社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

茨城わくわくセンター

〒310-8586 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階 TEL029-243-8989 • FAX029-244-4652 http://www.ibaraki-welfare.or.jp